

# 香川教育

発行所  
高松市田村町1033-3  
TEL (087) 867-4797  
FAX (087) 867-6446  
kakyoso@kakyoso.com  
香川県教職員組合  
定価 1部50円 1月100円  
組合員の購読料は組  
合費に含む

香教組ホームページ

http://kakyoso.com/

第100回香教組定期大会  
2024年2月23日13時  
1年間のまとめと2024年  
度の運動方針を話し合います。  
組合員のみならず、万障お繰  
り合わせの上、ご出席をお願い  
します。

# あけましておめでとうございます

## 子どもたちに未来を語る事ができる学校現場に！

### 世界の「逆流」に抗い、子どもたちに未来を語ることに労働組合への期待と全教の役割



全日本教職員組合（全教）  
中央執行委員長 宮下直樹

2つの戦争を、子どもたちはどう見ているのでしょうか。第二次大戦で引き起こされた残虐行為を二度と繰り返さないという人類の固い決意の中で1945年に国連憲章が発効し1948年にジェノサイド条約が採択されました。世界の「逆流」を目の当たりにし、私たちは未来をどう語るのでしょうか。

私は、憲法前文と「戦争の放棄」「戦力の不保持」を宣言した憲法9条を、国連でも圧倒的多数で即時停戦決議が採択された意義を、ロシアやイスラエルが核使用の脅迫を行うも「核兵器に

よるあらゆる脅威を明確に非難」した核兵器禁止条約締約国会議の意味を語りたいと思います。ときに主権者として声をあげることは困難を伴います。ひとり一人の声が社会を動かすことのリアルを伝えたいと思うのです。昨年は、声が必要となり社会を動かした一年でした。唯一「賃金の上がない国」となっているものと、国民的な不安や怒りが労働組合への期待となって表れ、ストも含めた労組のたたかいを多くの国民が支援しました。世界でも新自由主義政策への労働者の反撃がはじまっています。

また、教職員の長時間過密労働やそれを要因とする教員不足が広く顕在化した一年でした。予算もつけず教育の自由を奪い競争を煽った政策の破綻です。教員の勤務・処遇のあり方を定める給特法や定数法の在り方も焦点化され政府もその検討をせざるをえない情勢です。



香川県教職員組合  
中央執行委員長 石川謹章

変化をつくり出してきた全教の役割は明確です。現場の声を集め、話し合います。「勤務実態調査」等で分析・可視化し、「4つの提言」等で解決策を示したことは大きな反響を呼びました。今、「時間外手当支給のしくみを」「教職員の大幅増を」「教育予算の大幅増を」の一致点で大きな共同が進んでいます。

とりくみを職場からスタートしたいと思えます。保護者・住民と語り学ぶ「教育大運動1741」は学校づくりの力になるとともに、職場の要求実現の力でもあります。全教の役割をすべての教職員に知らせ、組合・加入をすすめる一年にしましょう。

### 先生の元で学ぶ楽しさ

「悪口部門」があれば、岸田首相の「増税メガネ」が大賞に選ばれていたことでしょう。新型コロナウイルス感染症が5類となり、徐々に生活や環境がもとに戻りつつあります。コロナ禍の中、県教委との交渉において、前世代教育長が「コロナ禍のこの時期は、（行事など）いるかいないかを考える『さび分け』の時期なのかも・・・。」とコメントしていました。5類となった現在、各現場はまた以前のように忙しい毎日を送っています。

以外が担う業務（登下校、夜間、徴収金等）、「必ずしも教師が担う必要のない業務（調査、清掃、部活動等）」、「教師の業務だが負担軽減が可能な業務（給食、授業準備、進路、成績等）」となつていきます。「3分類」の徹底で「働き方改革」を進めるとありますが、一向に進んではいません。現場の声としては、このような対症療法ではなく、正規教員を増やす抜本的な定数改善です。全国の皆さんとともに共同して行く必要があります。





# 香教組第326回中央委員会 開催

2023年12月16日、香教組会館において、香教組第326回中央委員会が開催されました。

第325回中央委員会以降の情勢や運動や活動について書記長から説明の後、各支部や専門部からの報告や問題提起がありました。

国の防衛予算が膨れ上が  
る中、子ども  
と教育をめぐ  
る情勢は厳し  
いものです。  
国が子ども  
や教育に背を  
向ける中、地  
方自治体が独  
自で、給食費  
や高校授業料  
の無償化を進  
める動きも出  
ています。そ  
れぞれの自治  
体の事情を反  
映する施策で  
すが、住むと  
ころによって  
較差が生まれ  
るとい問題  
がさらに進ん  
でいます。

れない中、管理職自ら「持ち帰り  
仕事を推奨」している事例が報告  
されました。それでも、各自治体  
の教育長は、勤務時間の平均値だ  
けで、「働き方改革は進んでいない」  
としている実態があることに對し  
て、香教組として声を上げる必要  
があると呼びかけました。

新型コロナウイルス感染症が5  
類に移行したこと、組合の学習  
会や交流会が対面で行われ、組合  
員や職場の同僚が大いに交流した  
ことも報告されました。

## 青年部

1月の専門部交渉のための青年  
の要求を出し合うケーキ会やクリ  
スマス会を通して、組合員が増え  
ました。青年教職員には、色々な  
要求があります。青年部としては  
寄り添っていききたいと思ひます。

## 女性部・障教部

障教部と合同で、三豊教育会館  
で学習会を行いました。一般の参  
加者もあり、大いに学びあいま  
した。「チラシを見て参加」に組合  
員は勇気づけられました。午後は、  
女性部執行委員会を行いました。  
1月の専門部交渉に向けて、女性  
の要求について議論しました。

## 高松支部

体調を崩し、休みがちな職員に  
對して「転職を考えて」といった  
パワハラや「香川教育配布には内  
容によって校長の許可がある」と  
いう不当労働行為に對して、高松  
支部は、市教委交渉をしました。

教員不足の中、一人休むと現場  
が回らなくなるのは現状ですが、  
そのことで、転職・退職を強要し  
たり、十分に回復しない状態で勤  
務を求める・罹患したことそのも  
のを管理職が責めるのはもつての  
ほかです。

香川教育の配布は、憲法（表現  
の自由）保障されています。また、  
同様に検閲も禁止されています。  
高松支部は、市教委に對してこの  
ようなことは許されぬ、校長を  
指導することを強く求めました。  
後日、この職場では検閲を求め  
られることなく、香川教育を配布  
しました。

各支部からは、現場のパワハラ  
事例が多く報告されました。現場  
のゆとりのなさや人手不足から、  
起こっていること、管理職の認  
識不足・学習不足から起こってい  
ることがあります。どちらの例  
も、パワハラを行っている管理職  
は、無自覚で行っているのではな  
いかという意見が出ました。無自  
覚であるなら、受けた側が勇気を  
出して声を上げる必要があります。  
高松支部の例は、組合の存在意義  
を示した重要な報告でした。

## 十三年ぶりに教職員定数「純増」へ

### 義務教育費国庫負担金

○ 概算要求

1兆5302億円

○ 24年度予算案

1兆5627億円

### 小学校高学年の 教科担任制の強化

○ 概算要求

+1900人

○ 予算案 +1900人

### さまざまな教育課題への対応

○ 概算要求

+400人

○ 予算案 +150人

### 教師の職責等を踏まえた処遇改善

○ 概算要求

主任手当+4億円  
管理職手当+4億円

○ 予算案 先送り

### その他

・ 小学校における35人学級  
の推進（5年生） +3171人

・ 公務員の定年退職の年齢  
引き上げ +4331人

・ 人事院勧告による給与の  
引上げ など

岸田首相は12月22日、2024  
年度の一般会計当初予算案を閣議  
決定しました。このうち文科省の  
管轄分は総額5兆3384億円と  
なり、前年度から0.8%増加し  
ました。小学校高学年の教科担任  
制の推進を目的とした教員の配置  
拡充を当初計画より1年早めるほ  
か、新たに公立小学校の5年生を  
「35人学級」に移行させるなどが  
主な内容です。これにより、20  
11年度予算以来13年ぶりとなる  
教職員定数の1665人の「純増」  
を実現します。また、8月の人事  
院勧告に基づいて公立校の教職員  
給与の引き上げも行うこととなっ  
た結果、義務教育費国庫負担金は  
前年度比2.7%増の1兆562  
7億円となり、2年連続で増加し  
ました。

このほか、教員の「働き方改革」  
を進めるため、教員に代わってプ  
リントの印刷や電話対応などの業  
務を担う「教員業務支援員」を全  
ての公立小中学校に配置できるよ  
うにします。負担が大きいとされ  
る副校長・教頭の業務を補佐する  
スタッフとして、「副校長・教頭  
マネジメント支援員」を新たに創  
設。地元で教員を目指す受験生を  
対象とした「地域教員希望枠（地  
域枠）」を活用し、都道府県・政  
令市の教育委員会と教職課程のあ  
る大学が、連携して質の高い教員  
を安定的に養成する取り組みも後  
押しするとしています。



あけましておめ  
でとついでいます。  
今年も香教組の運  
動と活動にご理解と協力を  
願ひいたします。▼新年早々、能  
登半島地震や羽田空港での航空  
機事故が起こり、まるで202  
4年を暗示しているかのよう  
です。被災された方々に心より哀  
悼の意を表するとともにお見舞  
いを申し上げます。▼まもなく、  
全日本教職員組合（全教）より、  
被災された方々への募金のお願ひ  
があります。ご協力をお願いし  
ます。▼さて、日本政府は、教育  
予算よりも防衛予算を重視して  
います。疲れ果てた教職員にと  
もに、200日近く学校生活を  
送るそんな日本の教育界に明る

## あなたも香教組へ

い未来を見ることができるとい  
うか▼香教組は、子どもを学校  
の真ん中に据え、子どもに明る  
い未来を語り、その未来に向か  
て歩んでいける社会をつくら  
いくために活動しています▼教  
職員が、ゆとりをもって、子ど  
もたちに明るい未来を語り、生  
き生きと仕事をしている姿をみ  
せることで、働くことに希望を  
抱き、その中には教員を目指す  
子も出てくるでしょう▼そのた  
めに、教育条件の整備や教職員  
の働き方改革などについて運動  
しています▼それには、みなさ  
まの力が必要です。今こそ力を  
合わせ、社会を動かしましょう。  
あなたの香教組への加入をお待  
ちしています。